

地方小委員会の概要と意見

(1) 北海道地方小委員会	1
・一般国道450号(旭川・紋別自動車道) 遠軽上湧別道路	
・一般国道5号 創成川通	
(2) 東北地方小委員会	2
・一般国道106号(宮古盛岡横断道路) 箱石達曽部道路	
・一般国道4号 仙台拡幅(籠ノ瀬～鹿の又)	
・一般国道108号 石巻河南道路	
・一般国道47号(新庄酒田道路) 戸沢立川道路	
・一般国道4号 矢吹鏡石道路	
(3) 関東地方小委員会	3
・一般国道6号 酒門町交差点立体	
・一般国道464号(北千葉道路) 北千葉道路(市川・松戸)	
(4) 北陸地方小委員会	4
・一般国道8号(富山外郭環状道路) 中島本郷立体	
(5) 中部地方小委員会	5
・一般国道247号(西知多道路) 西知多道路(長浦～日長)	
(6) 近畿地方小委員会	6
・一般国道43号(名神湾岸連絡線) 名神湾岸連絡線	
(7) 中国地方小委員会	7
・一般国道191号(山陰自動車道) 益田・田万川道路	
・一般国道191号(山陰自動車道) 大井・萩道路	
(8) 九州地方小委員会	8
・一般国道218号(九州横断自動車道延岡線) 高千穂雲海橋道路	
・一般国道57号(熊本天草幹線道路) 宇土三角道路	
(9) 沖縄地方小委員会	9
・一般国道329号 西原バイパス	

北海道地方小委員会の概要と意見

□開催日時

令和3年3月10日（水）13:00～14:30

□場所

札幌第一合同庁舎 10階 1, 2号会議室

□委員名簿

氏名	所属・役職	出席
おかだ みやこ 岡田 美弥子	北海道大学大学院 教授	○
かとう ゆきこ 加藤 由紀子	北海商科大学 教授	○
きし くにひろ 岸 邦宏	北海道大学大学院 准教授	○
くぼ としゆき 久保 俊幸	北海道商工会議所連合会 副会頭	○
しまもと かずあき 島本 和明	日本医療大学 総長	○
すかい たかこ 菅井 貴子	気象防災キャスター	○
【委員長】 たかはし きよし 高橋 清	北見工業大学 教授	○

(敬称略、五十音順)

□対象事業

- 一般国道450号（旭川・紋別自動車道） 遠軽上湧別道路
- 一般国道5号 創成川通

□議事概要（各委員からの意見）

【一般国道450号（旭川・紋別自動車道） 遠軽上湧別道路】

- これまでも申し上げているとおり費用対効果の数値だけでなく、貨幣価値換算できない効果についても評価すべき。
- 医療を含めた重要施設へのアクセス性向上の観点からインターチェンジの位置が適切に配置されている。
- 早期に事業化し整備効果を発現すべき。

【一般国道5号 創成川通】

- 地下トンネル部の効果だけでなく、地上部や周辺の道路にも効果があるという点においても重要な事業。
- 創成川通の最も大きな効果の1つである所要時間のばらつき解消はB/Cでは計上されていないが極めて重要な効果。B/Cで計上できない効果についても積極的に発信していくべき。
- 全道と札幌都心部をつなぎ、札幌のみならず北海道全体に効果をもたらす事業であり、早期の整備が必要。

□結論

一般国道450号（旭川・紋別自動車道） 遠軽上湧別道路
一般国道5号 創成川通
の新規事業化については妥当である。

東北地方小委員会の概要と意見

□開催日時

令和3年3月9日（火）14:00～16:00

□場所

東北地方整備局 仙台合同庁舎B棟 12階 大会議室

□委員名簿

氏名	所属・役職	出席
おのざわ あきこ 小野澤 章子	岩手大学 人文社会科学部 准教授	○
かわさき こうた 川崎 興太	福島大学 共生システム理工学類 准教授	○
きくち あきら 菊池 輝	東北工業大学 大学院工学研究科 教授	○
こばやし まさあき 小林 正明	(一社)東北経済連合会 専務理事	
たかひ しのぶ 高樋 忍	(公社)青森観光コンベンション協会 理事	○
【委員長】 はまおか ひでかつ 浜岡 秀勝	秋田大学 理工学部 システムデザイン工学科 教授	○
みやはら いくこ 宮原 育子	宮城学院女子大学 現代ビジネス学部 現代ビジネス学科 教授	
よしだ あきら 吉田 朗	東北芸術工科大学 基盤教育研究センター 教授	○

(敬称略、五十音順)

□対象事業

- 一般国道106号（宮古盛岡横断道路）箱石達曾部道路
- 一般国道4号 仙台拡幅（箆ノ瀬～鹿の又）
- 一般国道108号 石巻河南道路
- 一般国道47号（新庄酒田道路）戸沢立川道路
- 一般国道4号 矢吹鏡石道路

□議事概要（各委員からの意見）

【一般国道106号（宮古盛岡横断道路）箱石達曾部道路】

- 残る区間（現道活用区間）も含めて一体的に効果が発揮されるよう県と検討を進めるべき。
- 防災機能評価の結果については、わかりやすく伝えるため要約した資料と一緒に公表するなど、工夫すること。

【一般国道4号 仙台拡幅（箆ノ瀬～鹿の又）】

- 今回の整備により、渋滞の影響が隣接区間へ生じることがないように留意すること。
- 今後の縦断計画において、サグにより新たな課題にならないよう留意すること。

【一般国道108号 石巻河南道路】

- 新たに整備する区間だけでなく、並行現道についても生活交通等は残るため、必要な対策を検討すること。

【一般国道47号（新庄酒田道路）戸沢立川道路】

- 冬期における効果がわかるような定量的・定性的な効果について、説明を工夫すること。
- 隣接区間の整備についても、引き続き検討すること。

【一般国道4号 矢吹鏡石道路】

- 今後の縦断計画において、勾配変化が交通事故の要因とならないよう留意すること。
- 信号交差点が連続するため、まちづくりとの整合を図るなど、今後地域との調整に配慮すること。

□結論

- 一般国道106号（宮古盛岡横断道路）箱石達曾部道路
 - 一般国道4号 仙台拡幅（箆ノ瀬～鹿の又）
 - 一般国道108号 石巻河南道路
 - 一般国道47号（新庄酒田道路）戸沢立川道路
 - 一般国道4号 矢吹鏡石道路
- の新規事業化については妥当である。

関東地方小委員会の概要と意見

□開催日時

令和3年3月9日（火）14:00～16:00

□場所

WEB会議

□委員名簿

氏名	所属・役職	出席
秋葉 正一 (あきば しょういち)	日本大学生産工学部土木工学科教授	○
大下 茂 (おおしも しげる)	帝京大学経済学部観光経営学科教授	○
鬼沢 良子 (きざわ りょうこ)	NPO法人 「持続可能な社会をつくる元気ネット」理事長	○
久保田 尚 (くぼた ひさし)	埼玉大学大学院理工学研究科教授	○
佐々木 淳 (ささき じゅん)	東京大学大学院新領域創成科学研究科教授	○
谷口 綾子 (たにくち あやこ)	筑波大学システム情報系教授	○
藤山 知加子 (ふじやま ちかこ)	横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院准教授	○
二村 真理子 (ふたむら まりこ)	東京女子大学現代教養学部国際社会学科教授	○
水野 創 (みずの はじめ)	千葉県経済同友会副代表幹事	○
【委員長】 屋井 鉄雄 (やい てつお)	東京工業大学副学長	○

□対象事業

- ・一般国道6号 酒門町交差点立体
- ・一般国道464号（北千葉道路） 北千葉道路（市川・松戸）

□議事概要（各委員からの意見）

【一般国道6号 酒門町交差点立体】

- ・交差点の渋滞や事故件数が茨城県内でワースト1位であり、立体化を進め、早期に改善していくことが必要である。
- ・交差点の渋滞を避ける車両が周辺の通学路を抜け道として利用しており、立体化により通学路の安全性向上が期待される。
- ・代替案とした平面改良案は、コストが低くB/Cが大きくなる可能性があるが、採択した立体案の方が課題解決のための抜本的な対策であり、より効果が高いことを丁寧に説明すべきである。

【一般国道464号（北千葉道路） 北千葉道路（市川・松戸）】

- ・北千葉道路は千葉外環と成田空港を直結する最短ルートであり、整備により空港アクセスの向上や事故減少等多くの効果が期待される。
- ・北千葉道路の整備により成田空港アクセスの多重性が強化され、災害時の道路ネットワークの強靱化に寄与するものと考えられる。また今後のインバウンド観光需要に対応していくうえでも、必要な対策である。
- ・沿線には工業団地や工場が多くあるほか、Eコマースの進展に対応した新たな物流施設等の建設が相次いでおり、北千葉道路の潜在的な需要は非常に大きい。
- ・国道の事故減少のみならず、生活道路の安全性向上も期待される。
- ・事業を進めるにあたっては、整備効果に加え、周辺環境への配慮、都市計画の経緯等についても、地元丁寧に説明することが重要である。

□結論

- 一般国道6号 酒門町交差点立体
- 一般国道464号（北千葉道路）北千葉道路（市川・松戸）

の新規事業化については妥当である。

北陸地方小委員会の概要と意見

□開催日時

令和3年3月10日（水）13:30～14:45

□場所

北陸地方整備局 4階 共用会議室

富山河川国道事務所 3階 大会議室

金沢河川国道事務所 2階 会議室

□委員名簿

氏名	所属・役職	出席
秋月 有紀	富山大学 人間発達科学部 教授	
【委員長】 佐伯 竜彦	新潟大学 工学部 教授	○
鷺見 英司	新潟大学 経営科学部 准教授	○
中村 美香	(有)ミカユニバーサルデザインオフィス 取締役社長	○
馬場先 恵子	金沢学院大学 経済情報学部 教授	○
藤生 慎	金沢大学 理工学域 准教授	
宮下 剛	長岡技術科学大学 環境社会基盤工学専攻 准教授	○
山下 義順	北陸経済連合会 専務理事	

(敬称略、五十音順)

□対象事業

- 一般国道8号（富山外郭環状道路）中島本郷立体

□議事概要（各委員からの意見）

- 国道8号の該当箇所は渋滞が顕著である。富山県内における国道8号が担う役割は大きく、非常に重要な道路であるため、本事業を早く進めてほしい。
- 本事業の整備は、公共交通を軸としたまちづくりの支援に効果があると思う。安心安全に歩けるまちづくりに向け、本事業の整備は良いと考える。

□結論

一般国道8号（富山外郭環状道路）中島本郷立体
の新規事業化については妥当である。

中部地方小委員会の概要と意見

□開催日時

令和3年3月10日（水）10:00～11:00

□場所

中部地方整備局 3階 共用大会議室

□委員名簿

氏名	所属・役職	出席
いたや 板谷 あけみ 明美	三重大学生物資源学研究所 准教授	○
かとう 加藤 よしと 義人	岐阜大学工学部 客員教授	○
【委員長】 くらうち 倉内 文孝	岐阜大学工学部社会基盤工学科 教授	○
くりはら 栗原 だいすけ 大介	(一社) 中部経済連合会 常務理事	○
さとう 佐藤 くみ 久美	金城学院大学国際情報学部国際情報学科 教授	○
すすき 鈴木 こうじ 弘司	名古屋工業大学社会工学教育類 環境都市分野 准教授	○
たかぎ 高木 あきよし 朗義	岐阜大学工学部社会基盤工学科 教授	○
みずお 水尾 えり 衣里	名城大学人間学部人間学研究科 教授	○
やまだ 山田 えり 恵里	名古屋市立大学大学院経済学研究科・経済学部 講師	○

※敬称略、五十音順

□対象事業

- ・一般国道247号（西知多道路）西知多道路（長浦～日長）

□議事概要

○事務局より、事業実施環境、事業概要、課題、効果等について説明。

○各委員から下記の意見があった。

【一般国道247号（西知多道路）西知多道路（長浦～日長）】

- ・沿線地域は、鉄鋼企業やエネルギー供給企業が立地する我が国を支える重要な地域であり、国土強靱化の観点、沿線企業のBCP遂行の物資搬送路の観点からも、重要な道路である。
- ・空港に向かう際、知多半島道路で事故等があった場合でも、時間通りの到着が可能となる代替路の整備は、非常に重要である。
- ・知多地域の住民に対しても、津波浸水想定区域の回避による防災機能の向上や、産業交通と生活交通の輻輳解消による整備効果が大きい。
- ・県と十分な施工調整を実施し、工期や費用の効率化を図っていただきたい。
- ・実際の工事施工に際して、植生等の自然にも配慮いただきたい。

□結論

一般国道247号（西知多道路）西知多道路（長浦～日長）の新規事業化については妥当である。

近畿地方小委員会の概要と意見

□開催日時

令和3年3月9日（火）16:00～17:00

□場所

近畿地方整備局 新館 3階 A会議室

□委員名簿

氏名	所属・役職	出席
いづか あつし 飯塚 敦	神戸大学 都市安全研究センター 教授	○
うの のぶひろ 宇野 伸宏	京都大学大学院工学研究科 教授	
おがわ けいいち 小川 圭一	立命館大学 理工学部 環境都市工学科 教授	
か な こういち 嘉名 光市	大阪市立大学大学院工学研究科 教授	○
きむら れお 木村 玲欧	兵庫県立大学 環境人間学部 教授	○
こにし はなこ 小西 華子	竹林・畑・中川・福島法律事務所 弁護士	
【委員長】 こばやし きよし 小林 潔司	京都大学 名誉教授 京都大学経営管理大学院 特任教授	○
ただ のりこ 多田 稔子	一般社団法人 田辺市熊野ツーリズムビューロー 代表理事	○
まきむら ひさこ 槇村 久子	京都女子大学 宗教・文化研究所 客員研究員	○

□対象事業

• 一般国道43号（めいしんわんがん名神湾岸連絡線） めいしんわんがん名神湾岸連絡線

□議事概要（各委員からの意見）

【一般国道43号（めいしんわんがん名神湾岸連絡線） めいしんわんがん名神湾岸連絡線】

- 本地域には環境問題もあるので、事業の実施に当たっては、沿線地域への配慮が重要であり、環境面でも負荷が軽減されるよう取り組んで頂きたい。
- 本路線は阪神高速5号湾岸線と接続するため、防災減災、リダンダンシーの観点からできるだけ早期に整備されることを望んでいる。
- このエリアは環境ロードプライシングのエリアであるため、本路線の整備による環境負荷の軽減効果をしっかり見る必要がある。
- 本路線周辺の地域は南海トラフの地震時には浸水区域となっており、災害時は交通渋滞の発生が予想される。本路線のような高架の道路は災害時には有効的であり、期待している。
- 国全体としても大都市圏の料金は継続して検討していく方向であるが、関西はネットワークが出来あがっていない状況であるため、名神湾岸連絡線ができれば、経路誘導の議論の自由度が上がってくることも期待している。

□結論

一般国道43号（めいしんわんがん名神湾岸連絡線） めいしんわんがん名神湾岸連絡線
の新規事業化については妥当である。

（敬称略、五十音順）

中国地方小委員会の概要と意見

□開催日時

令和3年3月9日（火）15:00～16:30

□場所

広島合同庁舎2号館 6階 共用7号会議室

□委員名簿

氏名	所属・役職	出席
飯野 公央 <small>いいの きみお</small>	島根大学法文学部 准教授	○
内山 誠一 <small>うちやま せいいち</small>	中国経済連合会 専務理事	
鈴木 春菜 <small>すずき はるな</small>	山口大学大学院 理工学研究科 准教授	
谷本 圭志 <small>たにもと けいし</small>	鳥取大学 工学部 教授	
橋本 成仁 <small>はしもと せいじ</small>	岡山大学大学院 環境生命科学研究科 准教授	○
福田 京子 <small>ふくだ きょうこ</small>	地域づくりネットワーク 代表	○
山田 知子 <small>やまだ ともこ</small>	比治山大学現代文化学部マスコミュニケーション学科 教授	
【委員長】 渡邊 一成 <small>わたなべ かずなり</small>	福山市立大学 都市経営学部 教授	○

（敬称略、五十音順）

□対象事業

- ・一般国道191号（山陰自動車道）益田・田万川道路
- ・一般国道191号（山陰自動車道）大井・萩道路

□議事概要（各委員からの意見）

- 事務局より、事業実施環境、事業概要、課題、効果等について説明。
- 各委員から下記の意見があった。

【一般国道191号（山陰自動車道）益田・田万川道路】

- ・事業費増加リスクへの対応についても考慮されており、丁寧な検討がなされているが、事業化後の費用増加にも留意されたい。
引き続き、新設道路の強風対策や現道課題への対策についても検討されたい。
- ・昨今の激甚化・頻発化する災害への備えとしても、当事業は必要。

【一般国道191号（山陰自動車道）大井・萩道路】

- ・当道路は、観光振興の観点や今後増加が想定される救急医療機関への搬送を支える効果もあり、当事業は必要。

□結論

一般国道191号（山陰自動車道）益田・田万川道路
一般国道191号（山陰自動車道）大井・萩道路
の新規事業化については妥当である。

九州地方小委員会の概要と意見

□開催日時

令和3年3月10日（水）15:00～16:30

□場所

九州地方整備局（福岡第二合同庁舎）2階共用会議室

□委員名簿

氏名	所属・役職	出席
いけうち ひろこ 池内 比呂子	（一社）九州経済連合会 理事 （株）テノ・ホールディングス 代表取締役社長	
いしばし とちや 石橋 知也	長崎大学大学院 工学研究科 准教授	○
くわの いずみ 桑野 和泉	（一社）由布市まちづくり観光局 代表理事	○
ささかわ みちこ 笹川 理子	弁護士法人 笹川法律事務所 弁護士	○
しまもと ひろし 嶋本 寛	宮崎大学 工学教育研究部 社会環境システム工学科 准教授	○
てらまち けんいち 寺町 賢一	九州工業大学大学院 工学研究院 建設社会工学研究系 准教授	○
とだ じゅんいちろう 戸田 順一郎	佐賀大学 経済学部 准教授	○
まつなが ちあき 松永 千晶	福岡女子大学 国際文理学部 環境科学科 准教授	○
【委員長】 まるやま たくや 円山 琢也	熊本大学 くまもと水循環・減災研究教育センター 准教授	○
よしだ 吉田 まりえ	九州の暮らし創造研究所 代表	○

（敬称略、五十音順）

□対象事業

- ・一般国道218号（九州横断自動車道延岡線）高千穂雲海橋道路
- ・一般国道57号（熊本天草幹線道路）宇土三角道路

□議事概要（各委員からの意見）

【一般国道218号（九州横断自動車道延岡線）高千穂雲海橋道路】

- ・国道218号は緊急輸送ルートにも指定される重要な道路で、大規模災害等で現道が途絶した場合は迂回路が広域に及ぶため、リダンダンシーの観点でも必要性が高い。
- ・現道の雲海橋は架橋から約50年経過し、大規模補修等で通行止めとなった場合、社会的影響が大きく、また大型車等の交通が新たな道路に転換することで、橋梁維持管理費の低減が期待できる。
- ・高千穂地区周辺は観光地が点在し、休日の観光渋滞が課題であり、整備効果として考えられる休日交通の影響はB/Cの数値には反映していないものの、観光渋滞の緩和等に期待ができる。

【一般国道57号（熊本天草幹線道路）宇土三角道路】

- ・これまでの宇土半島の交通の途絶による宇城・天草地域の約5万世帯の孤立は社会的影響も大きく、重く受け止めるべきであり、ネットワークとして非常に重要である。
- ・当該区間の現道の交通特性は、熊本市と天草市間の結びつきが強いなど広域交通を担っており、B/Cについては、広域な拠点間を結ぶネットワークとして評価することが妥当である。
- ・事業費については、不確定要素が考えられるため、引き続き、詳細な調査をしっかりと行うとともに、コスト縮減も検討すること。

□結論

一般国道218号（九州横断自動車道延岡線）高千穂雲海橋道路
一般国道57号（熊本天草幹線道路）宇土三角道路
の新規事業化については妥当である。

沖縄地方小委員会の概要と意見

□開催日時

令和3年3月11日（木）15:30～17:00

□場所

沖縄総合事務局 2階 災害対策室

□委員名簿

氏名	所属・役職	出席
あらかき ゆうじ 新垣 裕治	名桜大学国際学群教授	○
いとかず くみこ 糸数 久美子	(株)ファイナンシャル・リンク代表取締役	
かみや だいすけ 神谷 大介	琉球大学工学部准教授	○
こうち ゆうこ 幸地 由宥子	オフィス遊代表	○
【委員長】 しもざと てつひろ 下里 哲弘	琉球大学工学部教授	○
なかざ はじめ 名嘉座 元一	沖縄国際大学経済学部教授	○
みやぎ かずひろ 宮城 和宏	沖縄国際大学経済学部教授	

(※敬称略、五十音順)

□対象事業

- ・一般国道329号 西原バイパス

□議事概要（各委員からの意見）

【一般国道329号 西原バイパス】

- ・当該バイパスの整備効果については、地域住民や企業等へ引き続き丁寧なPRをした方がよい。（渋滞・事故対策、港湾・空港とのネットワーク形成、医療施設への速達性等）
- ・当該バイパスの供用までの間、現道329号の冠水対策は、自治体と連携し適切に対応してほしい。

□結論

一般国道329号 西原バイパス

の新規事業化については妥当である。